

これから**感染症**の危険性がある国へ渡航される方におススメの講座です。

途上国出張者に役立つ医学講座 第5回 (全5回)

途上国でのリスク対応と ケーススタディ

1月31日(水)

16:00-17:15

会場 (一財)日本国際協カシステム 会議室(東京都中央区晴海)

■講義内容(予定)

出張先で感染症が疑われる症状があったときにやるべきこと、やってはいけないこと、医師に伝えるべきこと、検査や診察を受けるにあたり注意すべきこと等などについて、実際のケースをもとに熱帯感染症のプロフェッショナル、順天堂大学医学部の美田医師がお話します。ご期待ください！！

- 1 怪我の初期対応(圧迫止血の方法)
- 2 出張先で感染症にかかったら
(デング熱のケース紹介)



扱う内容は一部予告なく変更する可能性があります。ご了承ください。



■講師紹介

順天堂大学 医学部 熱帯医学・寄生虫病学講座

教授 美田 敏宏(みた としひろ) 氏

1990年長崎大学医学部卒業。これまで、アジア、アフリカ、メラネシアなど20カ国を超える熱帯地域に赴き、マラリアを始めとした熱帯感染症のフィールド研究を行っている。2012年より現職。

<https://sites.google.com/site/toshihiromita/home>

■参加費(当日受付にて現金でお支払いください。)

一般 2,000円 / 学生 500円(学生証をご提示ください。)

当財団職員等からの紹介 1,500円

■定員 30名

■お申し込み方法 (2018年1月29日(月)締切)

下部お問い合わせ先にEメールにてお名前、ご連絡先、ご所属先(企業、大学等)、領収書の発行希望の有無(有りの場合は領収書の宛先)、講座で特に聞きたい点をお知らせのうえ、お申し込みいただくか、または以下URLからお申し込みください。

お申し込み時に頂いた個人情報は本講座の運営に関してのみ利用いたします。

http://www.jics.or.jp/jigyou/seminar/2017_5.html

■会場案内

<電車>

・都営地下鉄大江戸線

勝どき駅出口A2a・b(月島駅側)より徒歩10分

・東京メトロ有楽町線・都営地下鉄大江戸線

月島駅出口10番より徒歩15分

<バス>

・都バス(都05)

東京駅丸の内南口～晴海トリトンスクエア前下車

徒歩5分 もしくは 晴海三丁目下車徒歩3分

・都バス(都03)

数奇屋橋～銀座四丁目～晴海トリトンスクエア前

下車徒歩5分 もしくは 晴海三丁目下車徒歩3分



■年間予定

第1回「渡航前ワクチンの合理的な選び方」5月(終了)

第2回「マラリア予防」7月(終了)

第3回「出張者や旅行者が注意すべき感染症」9月(終了)

第4回「インフルエンザ」11月(終了)

第5回「途上国でのリスク対応とケーススタディ」2018年1月(今回)

■お問い合わせ先

〒104-0053 東京都中央区晴海2-5-24 晴海センタービル5階

一般財団法人日本国際協力システム 総務部人事課

「途上国出張者に役立つ医学講座」担当

JICS

検索

E-mail: jinji@jics.or.jp